「ツーリズム EXPO ジャパン 2017」特集

世界の潮流、最新の知見紹介

「持続可能な観光」などテーマ

フォーラム2017　9月21～23日開催

ツーリズムEXPOジャパンの主要事業の一つが「ツーリズムEXPOジャパンフォーラム」。全体テーマを「輝き続ける日本、そして世界―インバウンド4千万人時代の交流大国を目指して」と位置づけ、講演、パネルディスカッション、セミナーなどを行う。さまざまなテーマで最新の知見を紹介し、日本の観光立国推進に向けた取り組みをリード。このページでは主な内容を紹介する。参加は事前登録制で、登録はツーリズムEXPOジャパン2017の公式サイトから。

「ツーリズムＥＸＰＯジャパン2016」のグローバル観光フォーラム

【アジア・ツーリズム・リーダーズ・フォーラム】日時＝9月21日午後1時30分から　会場＝東京ビッグサイト会議棟6階（会議室605・606）

同フォーラムでは、昨年から3カ年のテーマを「サステイナブル・ツーリズム・ディベロップメント～アジアが世界をリードする」に設定。今年は「サステイナブル・ツーリズム・ビジネス」をテーマに先進事例を共有し、議論を深める。

髙松正人氏（ＪＴＢ総合研究所常務取締役）が総合モデレーターを務める。

基調講演は、グレアム・ミラー氏（国際観光学研究センター副センター長、英国サリー大学文学・人文学部長、和歌山大学特別主幹教授）が行う。

パネルディスカッションは、四つのセッションを開催する。モデレーターはミラー氏に加え、サラ・マシュー氏（太平洋アジア観光協会＝ＰＡＴＡ＝会長）。

各セッションのテーマ、事例発表者は次の通り。

セッション①「持続可能な地域／コミュニティーへの貢献」＝新潟県三条市長の國定勇人氏、ブータン政府観光局のタシ・テンジン氏▽セッション②「持続可能な地球環境への貢献」＝ジェットウィングホテル会長のヒラン・クーレー氏、関西エアポート専務執行役員のアノア・リュロ氏▽セッション③「持続可能なビジネスへの貢献」＝アンダマン・ディスカバリーズクライアント・ソリューションズ・マネージャーのリンジー・レディング氏、ｈａｐｉ－ｒｏｂｏｓｔ代表取締役社長の富田直美氏▽セッション④「持続可能な雇用創出への貢献」＝グリーン・ディスカバリー＆インティラホテルズＣＥＯのインティ・デュアンサワン氏、沖縄ツーリスト代表取締役会長の東良和氏

総括ディスカッション、登壇者と聴講者の情報交換会も開催する。

グローバル観光フォーラム　国連と連携、観光相会合も

【グローバル観光フォーラム】（完全招待制）日時＝9月21日午前10時30分から　会場＝東京ビッグサイト会議棟7階国際会議場

開会式、ジャパン・ツーリズム・アワードの表彰式に続いて開催されるフォーラム。国連世界観光機関（ＵＮＷＴＯ）をはじめ国際的な観光機関や各国観光当局と連携し、グローバルな視点に立ったプログラムを展開する。

グローバル・ツーリズムの継続的な成長の中、日本の2016年の訪日外国人旅行者数は2400万人を記録し、今後もさらなる増加が期待されている。持続的かつ調和のとれたグローバル・ツーリズムの成長に向けて、課題や対応、施策について議論し、理解を深める。

第1部の基調講演では、メキシコとマレーシアの観光相が今後のツーリズムを展望する。第2部の観光大臣会合は、ＵＮＷＴＯとの共催。国連は17年を「持続可能な観光国際年」に制定している。そのテーマ「Sustainable Tourism for Development」を踏まえ、各国の観光相、観光局長などが、持続可能なツーリズムに関する取り組みを発表する。モデレーターは、ＵＮＷＴＯ事務局長・スペシャルアドバイザーのアニタ・メンディラッタ氏が務める。

テーマ別シンポジウム

国内旅行〝観光地域の経営・集客〟
訪日旅行〝欧米豪から誘客拡大〟
海外旅行〝顧客ニーズへの対応〟

訪日観光をテーマとした昨年のシンポジウム

【テーマ別シンポジウム】日時＝9月22日午前10時から　会場＝東京ビッグサイト会議棟6階（会議室605・606）

国内観光シンポジウム（午前10時から）

テーマは「ＤＭＯは地域の観光を変えるのか？～世界から人が集まるための地域マネジメントとマーケティングを考える～」。

基調講演は、「アートによる地域観光振興に向けて」と題して、講師の北川フラム氏（アートフロントギャラリー代表取締役会長、「大地の芸術祭越後妻有アートトリエンナーレ」「瀬戸内国際芸術祭」総合ディレクター）が語る。

パネルディスカッションは「世界から人が集まるための地域マネジメントとマーケティングを考える」と題して行う。モデレーターに山田雄一氏（公益財団法人日本交通公社観光政策研究部次長）。パネリストは大西雅之氏（阿寒観光協会まちづくり推進機構理事長）、多田稔子氏（田辺市熊野ツーリズムビューロー会長）、浅井忠美氏（日本政策投資銀行地域企画部部長）、サラ・マシュー氏（トリップアドバイザーアジア地区デスティネーションマネジメント部長）。

訪日旅行シンポジウム（午後1時から）

テーマは「欧米豪市場からの誘客強化に向けて」。モデレーターは、蜷川彰氏（日本政府観光局＝ＪＮＴＯ＝グローバルマーケティング部長）が務める。

パネリストは、クリスチャン・マンティ氏（フランス観光開発機構ジェネラル・マネージャー）、丸山永二氏（高山市役所海外戦略部長）、丸山俊郎氏（信州白馬八方温泉しろうま荘支配人）の3人。

海外旅行シンポジウム（午後3時30分から）

テーマは「顧客のニーズはどこにあるのか？～多様化する海外旅行市場で新たな潜在力を掘り起こすために旅行会社は、今、何をなすべきか～」。

基調講演は、「観光局から見た日本海外旅行市場」と題して、ギジェルモ・エギアルテ氏（メキシコ観光局駐日代表）が登壇する。

パネルディスカッションは、「日本市場全体の潜在力と地方市場における需要創造の検証～多様化する海外旅行市場で顧客は新たに何を求めているか～」と題して開催する。

モデレーターは生田亨氏（ＪＴＢワールドバケーションズ代表取締役社長）が担当。パネリストは松本佳晴氏（ワールド航空サービス代表取締役社長）、ビクトー・ロペス氏（クオニイジャパン代表取締役社長）と、基調講演を担当するエギアルテ氏。

プロフェッショナル・セミナー
専門領域の46テーマで開催
制度対応から日常業務、海外デスティネーションまで

【ツーリズム・プロフェッショナル・セミナー】日時＝9月22日午前9時30分から　会場＝東京ビッグサイト東展示棟

専門領域のプログラムとして、東展示棟の各会場で46のセミナーが順次開催される。ビジネスに役立つ最新情報、各国のデスティネーション紹介など、テーマはさまざま。ツーリズムEXPOジャパンの公式サイトにプログラム、タイムテーブルが掲載されている。

◇　◇

主なプログラムは次の通り（時間、会場）。

貸切バスの運賃・料金制度等と国内募集型企画旅行における貸切バス会社名の表記に関する説明会（午前10時30分から、東1ホールAステージ）

ＪＡＴＡ、ＡＮＴＡ加盟以外の旅行業者（加盟会社の参加も可能）、各都道府県の担当者を主な対象に開催する。

新しい通訳案内士制度とランドオペレーター登録制度について（午前10時30分から、東3ホールBステージ）

地方誘客促進のための受け入れ環境の充実と旅行のさらなる安全確保を目指すための措置について説明する。

ＪＡＴＡインバウンドシンポジウム「文化庁、環境省の挑戦！～ＣＯＯＬな日本の宝　日本遺産、国立公園で観光先進国を目指す～」（午前10時30分から、東4ホールJapanステージ）

松本大学の佐藤博康名誉教授をモデレーターに迎え、シンポジウム形式で日本遺産、国立公園に関する取り組みを紹介する。

苦情対応入門～クレームは怖くない～（午前10時から、東5ホール2階商談室セミナールーム5）

クレームが起こる原因、基礎対応を学ぶ。クレームに対する見方が変わるセミナー。テキスト代千円が必要。

「旅行業界における女性の活躍推進」～女性の心に〝ハマる施策〟と〝スベる施策〟～（午後1時から、東5ホール2階商談室セミナールーム6）

旅行会社の人事担当者が報告する実態や対策の具体例を踏まえ、女性の活躍を推進するための方策を考える。

元国税査察官が語る税務調査への対応（午後4時から、東5ホール2階商談室セミナールーム5）

税務署と税務調査の実態を理解し、税務調査への不安を払拭する。講師は、税理士の喜屋武博一氏。

広報会議編集長が語る「ツーリズム産業」広報はどうすればいい！？（午後4時から、東5ホール2階商談室セミナールーム6）

マスコミ対応、事故対応だけではないツーリズム業界での広報のあり方や対応事例を紹介する。

日本版ＤＭＯセミナー「日本版ＤＭＯの機能と課題～山陰インバウンド機構の現場から～」（午後2時30分から、東5ホール1階主催者事務室セミナールーム12）

これからの観光の最前線になる日本版ＤＭＯ。その機能と課題について解説する。

イノベーション・セミナー／産学連携フォーラム
関係者や業界志望の学生対象に
研究セミナーやシンポジウム

【ツーリズム・イノベーション・セミナー】日時＝9月22日午前9時30分から　会場＝東京ビッグサイト会議棟7階（会議室703）

外部団体と連携して、ツーリズムをテーマに新しいセミナーを開催する。

持続可能な地域観光開発セミナー（午前9時30分から）

日本環境教育フォーラムが主催。「サステイナブルな地域観光プロモーション成功の秘訣」をテーマにアジアの事例から学び合う。

ユニバーサルツーリズム・シンポジウム（午後1時30分から）

日本旅行業協会が主催。テーマは「心のバリアフリーを促進しよう」。

ラグジュアリー・トラベル・セミナー（午後4時から）

ニューヨーク・タイムズが主催。日本、アジアのデスティネーションとしての魅力を分析すると同時に、富裕層をいかに取り込むかについて議論する。

◇　◇

【産学連携フォーラム】日時＝9月22日午前10時から　会場＝東京ビッグサイト会議棟6階（会議室607・608）

観光に関連する大学、専門学校に在籍する学生などに向けたプログラムとして開催する。

旅行業界研究セミナー～先輩社員大いに語る～

主催は日本旅行業協会。旅行会社を目指す大学生を対象として、「旅行業の将来性はどうなのか」「働いている人はどんな人か」などの疑問に、旅行会社の担当者たちが答え、不安を解消する。

産学連携ツーリズムセミナー

主催は日本観光振興協会。ツーリズム産業に関心の高い学生、団体、企業の社員、一般社会人、マスコミ関係者が対象のプログラム。

JAF
全国のJAF会員
約1,890万人に地域の魅力をPR。
モデルドライブコース4,700以上。
あなたに合ったドライブルートをご紹介。
安心のロードサービス。24時間・365日対応！
JAFはドライブで
地域の活性化を応援しています。
全国約45,000カ所の優待施設も検索できるスマホアプリ「JAFお得ナビ」もあります。
HPで市町村いちおしの名産品も販売中！
全国約45,000カ所以上で優待サービスが受けられます。
全国約430以上の市町村と観光協定を締結。
JAFホームページで市町村の観光情報を発信。
2017年7月末現在
JAFナビ　検索
詳しくは、ＪＡＦナビで検索
一般社団法人 日本自動車連盟（JAF）
〒105-0012　東京都港区芝大門1-1-30　日本自動車会館

～箱根の老舗が新たな挑戦をスタート 自然と和に抱かれるくつろぎの湯宿「箱根小涌園 天悠」誕生～
150室すべての客室で温泉露天風呂を完備し、楽しみは温泉、美食以外にも、自然と文化を知る豊富なアクティビティが楽しめます。
リゾート事業
箱根小涌園 天悠
箱根小涌園 天悠 TEN-YU
宿名は「すべての方をやさしく包み込む、"天"のように広い絶対的な包容力」「時の流れを忘れさせる、"悠々"とした癒しのひととき」の思いから。
「自然」と「和」をコンセプトに、館内からは箱根の大自然が四季折々の姿を見せてくれます。
藤田観光グループは、心の豊かさを提供する観光立国のリーディングカンパニーを目指して進化を続けてまいります。
WHG 事業
ホテルグレイスリー京都三条 歌舞伎ルーム（松の間）
WHGホテルズでは、一部ホテルにコンシェルジュスタッフを配置し、お客さまのご要望に応え快適なご滞在をサポートします。また、地域貢献と話題性の向上を目的に、それぞれ特色を打ち出した客室「コンセプトルーム」を設置しています。今後も地域や企業とのタイアップにより個性的な空間を提供します。
ラグジュアリー＆バンケット事業
ホテル椿山荘東京
さながら森のような庭園に包まれたホテル椿山荘東京。「ミシュランガイド東京」にて最高ランクを、「フォーブス・トラベルガイド」の格付けでは「ホテル部門」・「スパ部門」にて名だたるホテルが並ぶ4つ星を獲得。目白の森でひととき、日々の喧噪を離れて優雅な時間をお過ごしいただけます。
FUJITA KANKO
藤田観光株式会社